

東海東京財団ニュース

2021年9月10日

各 位

一般財団法人 東海東京財団
愛知県名古屋市中村区名駅4-7-1

一般財団法人 東海東京財団 2021年度「祭礼行事伝承助成」助成対象先を決定

一般財団法人 東海東京財団（2016年8月設立、理事長 石田建昭）は、地域の将来を担う人材やグローバルに活躍できる人材の育成、また、地域社会において、国際経済や社会への理解を促す機会の創出、文化・芸術振興などを通じて、地域社会の将来の発展に寄与することを目的といたしております。

愛知県内各地の祭礼行事が、末永く保存・伝承され、発展していくことを願い、2021年5～7月にかけて「祭礼行事伝承助成」の公募を行ないました。合計11件のご応募があり、厳正なる選考の結果、9件の助成対象先（別紙参照）を決定いたしましたので、ここにお知らせいたします。

なお、本助成事業は5年目であり、累計41件、15,942千円の実績となります。

2021 年度「祭礼行事伝承助成」について

1. 実施背景

2016 年 11 月、全国で 33 件の「山・鉦・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。そのうち、愛知県には全国最多の 5 件が所在しております。登録により文化的価値が改めて広く認識されるとともに、地元の活性化、伝統文化全体への波及効果なども期待されます。

こうした「山・鉦・屋台行事」に限らず、地域社会に伝わる各種の祭礼行事が県内各地に存在しておりますが、一方で、こうした行事を保存・伝承していくうえでの若い後継者の不足が懸念されているほか、その保存・伝承を継続していくうえでの経済的な支援が求められている状況です。

2. 公募方法および申込期間

公募方法：各自治体の教育委員会等を推薦窓口とし、愛知県県民文化局に書類提出。

申込期間：2021 年 5 月 17 日（月）～7 月 9 日（金）

3. 助成対象

愛知県内に存在する伝統的な祭礼行事および民俗芸能等の保存・伝承、後継者の育成のための活動に努めており、下記の項目に該当する団体に対して支援いたします。助成対象となる経費は「用具購入・修繕費、製作材料費等」のみとします。

- (1) 2022 年 3 月までに、申請した費用の支出を予定していること。
- (2) 団体の負担以外に外部からの資金協力が緊急不可欠であること。
- (3) 市町村教育委員会または市町村文化財保護行政担当部局の推薦がある団体であること。但し、推薦枠は各市町村につき 2 件までとします。
- (4) 次に該当するものは、すべて対象外とします。
 - ① 過去に本財団から助成を受けている団体
 - ② 2 件を超えて推薦をした市町村に属する団体
 - ③ 2020 年度、「用具購入・修繕費、製作材料費等」について外部から助成を受けている団体、および 2021 年度に同費用について外部から助成を受けることが決定している団体

4. 助成対象者の決定

本財団の事務局において応募書類等の審査の後、理事会（2021年9月1日・9日）における承認のうえ決定した。

5. 助成決定件数および助成額

- ・2021年度「祭礼行事伝承助成」 助成申込件数、決定件数および助成金額

申込件数	決定件数	助成金額
11件	9件	2,076千円

※助成決定先、助成金額内訳は別紙をご参照ください。

以上

(別紙) 2021年度「祭礼行事伝承助成」助成先一覧

9件 2,076千円

(敬称略)

番号	市町	団体名 (カナ)	助成内容	助成金額 (千円)
		行事名	概要	
1	清須市	西枇杷島町山車保存会 (ニシビワジマチョウ ダシホゾンカイ) 行事名: 尾張西枇杷島まつり	・縮太鼓4個・鼓1個・能管10本の購入 まつりの山車は200余年の歴史を持つ典型的な「名古屋型」と呼ばれる形式で、5輦の山車が美濃路治道を曳行する。 お囃子は近年急速に担い手が減少し、小学校でお囃子教室等を実施し子供たちに参加を募っているが、楽器の数が不足している。	246
2	半田市	向山神楽獅子保存会 (ムカイヤマ カグラシン ホゾンカイ) 行事名: 向山神楽とびつき太鼓	・衣装下衣5着・小太鼓2個の購入 祭礼神事である獅子舞の後、獅子館の高い所に大太鼓を乗せ、この大太鼓に飛び上がるように舞う。 再興から約20年が経過し、衣装、小太鼓、笛等の損傷・劣化が著しく、衣装の補填、小太鼓等整備を行いたい。	126
3	美浜町	奥田南区祭礼部 (オクダミナミク サイレイブ) 行事名: 奥田南区祭礼	・山車車輪4本の取替 地区の繁栄祈願のため、古くから大己貴神社に太鼓を奉納。 平成17年には地元有志により建造された山車の車輪は摩耗で小さくなり、坂道進入時に地面に当たり山車の運航に支障をきたしているため、更新が必要。	500
4	武豊町	上ヶ祭り囃子等保存会 (アゲマツリバヤシトウ ホゾンカイ) 行事名: 武雄神社例祭ほか	・からくり人形補修費 ・人形土台、太鼓移動台車製作費 武雄神社に6台の山車が一堂に会し、健康祈願・五穀豊穡を願い、からくりや三番叟を奉納する。 破損した人形足の補修、摩耗により正常な動作ができなくなったからくり人形の土台の製作、演奏しながら担いで移動していた太鼓の運搬台の製作を行う。	284
5	刈谷市	刈谷万燈保存会 (カリヤマンド ホゾンカイ) 行事名: 万燈祭	・太鼓1個の張替 高さ約5メートル、重さ約60キロの竹と和紙で作られた張子人形を若衆が一人で担ぎ、笛や太鼓のお囃子に合わせて舞い踊る。 お囃子に不可欠である太鼓の膜が破れており、使用できないため張替を行う。	43
6	東海市	諏訪神社御神楽保存会 (スワジンジャ オカグラホゾンカイ) 行事名: 御神楽奉納	・太鼓皮の両面張替 ・笛4管、太鼓台1個、舞扇4本、鈴2個の購入 諏訪神社で御神楽を奉納している。 伝統行事を保存、伝承すべく小学校で毎年児童を対象にした体験教室を開催している。備品、道具は諏訪神社のものを譲り受け使用・管理している。活動は会員の寸志で成り立っており、経済的基盤が弱い弱で備品・道具の修理・購入もままならない。	193
7	田原市	萱町町内会 (カヤマチ チョウナイカイ) 行事名: 田原祭り	・山車の車輪の修繕費 ・山車を保護する輪金の製作費 田原町の5町合同で毎年開催する秋の大祭。 祭りの催しの一つである昼山車の木製車輪が長年の使用により摩耗して凹凸が大きくなり、曳行に支障が出ている。	212
8	岩倉市	大上市場区山車保存会 (オオカミイチバク ダシホゾンカイ) 行事名: 大上市場区天王祭	・乱抗渡り人形の改修 市指定有形文化財である天王祭で山車の巡行、お囃子、からくり人形の実演、奉納を行う。 人形を作り直して25年が経過し動きが悪くなっているため改修が必要。愛知県に3体しか存在しない貴重な人形を今後も残したい。	295
9	犬山市	犬山川祭保存会 (イヌヤマカワマツリ ホゾンカイ) 行事名: 犬山川祭	・太鼓3台の張替 犬山城眼下の木曾川に巻藁舟を漕ぎ出し、お囃子を奏でる川祭。約60年前のダム建設により中断となった。 祭礼行事再興復活のため、60年間使われていない太鼓を修理したい。	177

以上